＜様式1＞

平成 30年 07月 09日

国土交通大臣　殿

地域型住宅グリーン化事業　適用申請書

【平成30年度】

本申請書の内容により、地域型住宅グリーン化事業の適用を申請します。
この申請書及び添付資料に記載の事項は、事実に相違ありません。

地域型住宅の名称	太陽の恵み「りんごの里の家」
グループの名称	住まいる応援隊
直近採択グループ番号	--

（グループ代表者）

代表者名	鈴木　文雄　　代表者印
代表者所属先	株式会社　丸富
代表者所在地	長野県飯田市上郷別府881番地
代表者電話番号	0265-24-0111

（グループ事務局）

事務局事業者名	株式会社　丸富
事務局担当者名	鈴木　文雄　　印
事務局郵便番号	395-0003
事務局所在地	長野県飯田市上郷別府881番地
事務局電話番号	0265-24-0111
事務局FAX	0265-23-9154
事務局担当者E-mail	suzuki@iidatfc.com

※）　日付以外は、様式2-1からリンクする為、入力は必要はありません。

＜地域型住宅の生産体制＞　　＜様式２－１＞

１．地域型住宅の名称(必須)	太陽の恵み「りんごの里の家」
２．グループの名称(必須)	住まいる応援隊
３．直近採択グループ番号(必須)	--
４．地域型住宅供給対象地域(必須)	長野県南信地域
５．結成年(必須)	2008　年
６．グループ代表者名(必須)	鈴木　文雄
７．グループ代表者の所属先(必須)	株式会社　丸富
８．グループ代表者所在地(必須)	長野県飯田市上郷別府881番地
９．グループ代表者電話番号(必須)	0265-24-0111
１０．グループ事務局事業者名(必須)	株式会社　丸富
１１．グループ事務局担当者名(必須)	鈴木　文雄
１２．グループ事務局郵便番号(必須)	395-0003
１３．グループ事務局所在地(必須)	長野県飯田市上郷別府881番地
１４．グループ事務局電話番号(必須)	0265-24-0111
１５．グループ事務局FAX番号(必須)	0265-23-9154
１６．グループ事務局担当者E-mail(必須)	suzuki@iidatfc.com

（構成員数）		（構成員を含まない理由）
Ⅰ．原木供給	7	原木供給事業者が海外事業者であるため
Ⅱ．製材・集成材製造・合板製造	14	
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）	7	
Ⅳ．プレカット	9	
Ⅴ．設計	3	
Ⅵ．施工	7	
Ⅶ．木材を扱わない流通	0	
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種	0	

	対象となる地域材の名称	地域材の産地	認証制度等の名称 ※以下該当の1、2、3の番号を番号記入欄に記入してください。 1.都道府県の産地認証制度等によるもの 2.民間の第三者機関による認証制度(FSC、PEFC、SGEC等) 3.林野庁作成の「木材・木材製品の合法性、持続可能性のためのガイドライン(平成18年2月)に基づき合法性が証明されるもの 4.クリーンウッドに基づき合法であることが確認された木材・木材製品（合法伐採木材等証明）	番号記入欄	国内・国外
A．使用する地域材に関する事項　(必須)	■　合法木材証明制度を利用する	国産材		3	国内
	■　合法木材証明制度を利用する	外材		3	国外
	□　PEFC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　PEFC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　SGEC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　FSC認証制度を利用する	外材		2	国外
	□　FIPC認証制度を利用する	国産材		2	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	国産材		4	国内
	□　クリーンウッド法に基づく証明	外材		4	国外

B．平成３０年度における補助対象の木造住宅 の申請要望戸数、地域材加算要望戸数、 三世代同居対応加算要望戸数（必須）	長寿命型	長期優良住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）		1	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	1	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
	高度省エネ型	認定低炭素住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		性能向上計画認定住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上））の申請戸数	今年度要望する戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限100万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）の申請戸数	今年度要望する戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限110万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
		ゼロ・エネルギー住宅	経験工務店（4戸（8戸）以上）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）		戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限125万円）			戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）		戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸
			未経験工務店（3戸（7戸）以下）による申請戸数	今年度要望する戸数（上限140万円）		6	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算を要望（上限20万円）	6	戸
					上記の内、三世代同居加算を要望（上限30万円）	1	戸
				その内9月までに交付申請が確実にできる戸数（上限140万円）		3	戸
				加算申請	上記の内、地域材加算の申請が確実（上限20万円）	3	戸
					上記の内、三世代同居加算の申請が確実（上限30万円）		戸

C. 平成30年度当初予算における補助対象の優良建築物の申請要望棟数及び床面積	優良建築物の申請棟数	今年度要望する棟数及び面積		棟	
				㎡	
		その内9月までに交付申請が確実にできる棟数及び面積		棟	
				㎡	

D. 当提案が採択された場合の各住宅事業者における補助対象戸数の配分ルール （必須）	採択棟数より申請棟数が上回る場合は事務局に申請を行った順とし、2棟目以降の申請はすべての申請者が1棟づつ申請を行いなおかつ採択棟数に余裕がある場合、2棟目以降も申請順とする。

E．平成２９年度の執行状況（必須）	長寿命型（長期優良住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（認定低炭素住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（性能向上計画認定住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	高度省エネ型（ゼロ・エネルギー住宅）						
	採択戸数	戸	交付申請戸数	戸	完了実績（竣工予定含む）戸数	戸	
	優良建築物型						
	採択棟数	棟	交付申請戸数	棟	完了実績（竣工予定含む）棟数	戸	
	採択床面積	㎡	交付申請床面積	㎡	完了実績（竣工予定含む）床面積	㎡	

＜様式 2-2・Ⅰ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅰ．原木供給（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に原木供給者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて原木供給者を含まないことがある場合の理由
原木供給事業者が海外事業者であるため

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅰ．原木供給						
20	Ⅰ － 1	飯伊森林組合		395-0033	長野県飯田市常盤町30	0265-22-0604
20	Ⅰ － 2	長野県森林組合連合会		380-8567	長野県長野市大字中御所字岡田町３０番地１６	0262-26-2504
34	Ⅰ － 4	ひろしま木材事業協同組合		737-0134	広島県呉市広多賀谷３丁目１番１号	0823-71-7141
8	Ⅰ － 5	株式会社ヨシナリ林業		319-3361	茨城県久慈郡大子町頃藤３４９８－１	0294-74-0058
8	Ⅰ － 6	有限会社タカノ		319-3366	茨城県久慈郡大子町大沢６８６	0295-74-0016
41	Ⅰ － 7	株式会社伊万里木材市場		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３０	0955-20-2183
33	Ⅰ － 8	真庭木材市売株式会社		719-3203	岡山県真庭市富尾1	0867-42-0602
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					
	Ⅰ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅱ．製材・集成材・合板製造（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅱ＞

グループ構成員に製材・集成材・合板製造業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて製材・集成材・合板製造業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅱ．製材・集成材・合板製造						
20	Ⅱ － 9	株式会社飯伊		395-1101	長野県下伊那郡喬木村４００番地１６１	0265-49-8418
13	Ⅱ － 10	株式会社キーテック		136-0082	東京都江東区新木場1-7-22 新木場タワー8階	03-5534-3741
20	Ⅱ － 11	瑞穂木材株式会社		389-2301	長野県下高井郡木島平村穂高３２２８－１	0269-82-3118
28	Ⅱ － 12	株式会社大野製材所		671-2113	兵庫県姫路市夢前町古知之庄１９８番地	0793-36-1362
5	Ⅱ － 13	秋田プライウッド株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町字大川反２３２	0188-23-8511
13	Ⅱ － 14	新秋木工業株式会社		113-0033	東京都文京区本郷1丁目25番5号 合板ビル内	03-3814-1621
34	Ⅱ － 15	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３丁目１番１号	0823-71-7141
8	Ⅱ － 16	宮の郷木材事業協同組合		319-2205	茨城県常陸大宮市宮の郷２１５３－２５	0294-70-3901
41	Ⅱ － 17	西九州木材事業協同組合		849-4252	佐賀県伊万里市山代町楠久津１４５番地３６号	0955-20-2010
33	Ⅱ － 18	小林製材株式会社		719-3111	岡山県真庭市開田３４１	0867-52-1171
29	Ⅱ － 19	トリスミ集成材株式会社		637-0014	奈良県五條市住川町１２９７	0747-26-6662
38	Ⅱ － 20	株式会社サイプレス・スナダヤ		799-1101	愛媛県西条市小松町新屋敷甲１１７１－１	0898-72-2421
33	Ⅱ － 21	銘建工業株式会社		717-0013	岡山県真庭市勝山１２０９	0867-44-2695
38	Ⅱ － 22	鶴居産業株式会社		791-8044	愛媛県松山市西垣生町１８８５	0899-71-5111
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					
	Ⅱ －					

＜様式 2-2・Ⅲ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く、長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいて建材流通（木材を扱わない事業者を除く）を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅲ．建材流通（木材を扱わない事業者を除く）						
34	Ⅲ － 15	中国木材株式会社		737-0134	広島県呉市広多賀谷３丁目１番１号	0823-71-7141
13	Ⅲ － 23	ジャパン建材株式会社		136-8405	東京都江東区新木場1-7-22	03-5534-3711
20	Ⅲ － 24	株式会社峯村材木店		387-0006	長野県千曲市粟佐７６０－１	0262-72-1182
5	Ⅲ － 25	アイプライ株式会社		010-0941	秋田県秋田市川尻町大川反２３２	0188-23-0511
23	Ⅲ － 26	株式会社大河製材所		441-8077	愛知県豊橋市神野新田町字ヨノ割５２－１	0532-31-8028
27	Ⅲ － 27	西濃木材株式会社		559-0025	大阪府大阪市住之江区平林南２丁目１２－１３	0666-85-5731
20	Ⅲ － 37	株式会社丸富		395-0003	長野県飯田市上郷別府８８１番地	0265-24-0111
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					
	Ⅲ －					

＜グループ構成員記入用リスト＞　Ⅳ．プレカット（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

＜様式 2-2・Ⅳ＞

グループ構成員にプレカット事業者を含まない場合、及びグループにおける地域材供給ルートにおいてプレカット事業者を含まないことがある場合の理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅳ．プレカット						
20	Ⅳ － 1	飯伊森林組合		395-0033	長野県飯田市常盤町30	0265-22-0604
20	Ⅳ － 28	北信地域材加工事業協同組合		381-0003	長野県長野市大字穂保字中ノ配３４１番地1	026-251-3200
23	Ⅳ － 29	中国木材株式会社　名古屋プレカット部		498-0066	愛知県弥富市楠３－３３	0567-68-6131
22	Ⅳ － 30	中国木材株式会社　東海プレカット部		421-0213	静岡県焼津市飯淵２０２７	0546-22-7642
23	Ⅳ － 31	大森木材株式会社		457-0038	愛知県名古屋市南区桜本町３５番地	052-819-1700
22	Ⅳ － 32	株式会社スカイ		438-0111	静岡県磐田市上野部２７４０－５	0539-63-5500
22	Ⅳ － 33	ポラテック富士株式会社		417-0801	静岡県富士市大淵字元篤３８００番地７	0545-37-1192
20	Ⅳ － 34	有限会社村澤製材		395-0807	長野県飯田市鼎切石４２５６	0265-24-2739
20	Ⅳ － 36	有限会社城東工務店		395-0806	長野県飯田市鼎上山３０８４－２	0265-24-2123
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					
	Ⅳ －					

＜様式 2-2・Ｖ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ｖ．設計（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

グループ構成員に設計事業者を含まない場合、その理由

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ｖ．設計							○	○
20	Ｖ － 35	建築設計SOM		395-0004	長野県飯田市上郷黒田２６９－９	0265-24-9725	○	
20	Ｖ － 36	有限会社城東工務店		395-0806	長野県飯田市鼎上山３０８４－２	0265-24-2123	○	
20	Ｖ － 40	小竹建設有限会社		395-0004	長野県飯田市上郷黒田６７４番地1	0265-22-5243	○	
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							
	Ｖ －							

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号	省エネ講習修了済	省エネ講習受講予定
Ⅵ. 施工-1（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）							7	○	○
20	Ⅵ － 34		有限会社村澤製材		395-0807	長野県飯田市鼎切石4256	0265-24-2739	○	
20	Ⅵ － 36		有限会社城東工務店		395-0806	長野県飯田市鼎上山3084－2	0265-24-2123	○	
20	Ⅵ － 37		株式会社丸富		395-0003	長野県飯田市上郷別府881番地	0265-24-0111	○	
20	Ⅵ － 38		有限会社木下工務店		395-0817	長野県飯田市鼎東鼎326－2	0265-22-0469	○	
20	Ⅵ － 39		坂下建築		395-0001	長野県飯田市座光寺4096－9	0265-23-1079	○	
20	Ⅵ － 40		小竹建設有限会社		395-0004	長野県飯田市上郷黒田674番地1	0265-22-5243	○	
20	Ⅵ － 41		有限会社中塚工務店		399-3102	長野県下伊那郡高森町吉田2517	0265-35-3178	○	
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								
	Ⅵ －								

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅵ. 施工－2（長寿命型、高度省エネ型、優良建築物共通）

県番号	構成員番号	事業者番号	事業者名	平成29年（1月～12月）の元請実績及び直近3年の年平均元請実績										補助金活用実績の合計数(H27～H29)			被災地に該当	ZEHビルダーに該当	BELS工務店に該当
Ⅵ. 施工-2				元請の新築住宅供給戸数		うち木造長期優良住宅の実績		うち認定低炭素住宅・性能向上計画認定住宅の実績合算		うち木造ゼロエネ住宅の実績		優良建築物の着工床面積の実績		長期優良住宅	高度省エネ型住宅	ゼロエネ住宅	○	○	○
				H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均	H29年実績	直近3年平均						
20	Ⅵ － 34		有限会社村澤製材	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 36		有限会社城東工務店	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 37		株式会社丸富	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 38		有限会社木下工務店	3 戸	3 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	1 戸	1 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下		○	
20	Ⅵ － 39		坂下建築	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 40		小竹建設有限会社	3 戸	3 戸	1 戸	1 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	4以上	3以下	3以下			
20	Ⅵ － 41		有限会社中塚工務店	2 戸	2 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	0 戸	㎡	㎡	3以下	3以下	3以下			
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						
	Ⅵ －			戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	戸	㎡	㎡						

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅶ. 木材を扱わない流通

＜様式 2-2・Ⅶ＞

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅶ. 木材を扱わない流通						
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					
	Ⅶ －					

＜様式 2-2・Ⅷ＞

＜グループ構成員記入用リスト＞Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種（畳、瓦、襖等の住宅資材の供給事業者等）

県番号	構成員番号	事業者名	代表者名	郵便番号	所在地	電話番号
Ⅷ．Ⅰ～Ⅶ以外の業種						
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					
	Ⅷ －					

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式3－1＞

1．地域型住宅の名称・対象地域(必須)	（地域型住宅の名称） 太陽の恵み「りんご」の里の家」	（地域型住宅供給対象地域） 長野県南信地域
2．グループの名称・結成年(必須)	（グループの名称） 住まいる応援隊	（結成年） 2008　年
3．過去のグリーン化事業採択グループ番号(必須)	－－	

4．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ア．特徴ある地域型住宅の目標設定

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
①地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の重視する性能	低炭素化社会への貢献と省エネルギー住宅の普及を目的の家づくりをし、ゼロエネ住宅については自由設計を基本とするが、太陽光発電による創エネルギーに出来るだけ依存しない、パッシブ仕様を基本とし、断熱性・設備機器の省エネルギー性を出来る限り重視する事とする。	◎
②地域の気候・風土等に根差した地域型住宅の建て方や様式	グループで指定する地域材（製材・木材・LVL）を主要構造部に50％以上使用する。　省令準耐火構造での住まいづくりの積極的推奨。	◎
③地域の気候・風土等に根差した地域型住宅のデザインルール	長野県南信地域の風向き、景観を考慮して、建築場所に適した、建物の開口部からの採風・昼光の有効活用等の、パッシブファーストなエコ設計を提案。	◎
④ ①～③の背景	長野県飯田市は、「環境モデル都市」として、低炭素な街づくりを推進している。又、日照時間も年間2，000時間程度と、作物にも太陽光発電にも恵まれた地域である。そして有名な飯田市の「りんご並木」は、かつての「飯田の大火」の復興過程で、当時の飯田東中学校の生徒達の提案から生まれ、今でも生徒達の手によって守られ、育てられ、大火復興のシンボルから飯田市のシンボルとなり、多くの人々から愛されている。	◎
⑤その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	地域の特産品である、リンゴの生産者と協力し合って、建築に使用した地域材を利用して、りんごの木箱を作り、りんごを詰めて建築主に新築祝いとして贈呈。地域型住宅の宣伝・普及に努める。　地域の子供たちを対象に、イベントを通じて地域の環境改善に関心が向くような活動に取り組む。	○

イ．効率的で適切な就業環境が確保された住宅生産体制の整備

【平成30年度対応方針】					◎、○記入欄
a	①-1 用材の寸法規格化	■ 行っていない	□ 行っている→	内容：「住まいる応援隊」の施工構成員は、グループのルール内で建築主の希望に添えるよう自由設計が基本であり、ルール内であれば特に用材の規格化はしておりません。	
	①-2 使用建材の統一	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：主要構造部にグループの指定する合法木材を過半以上使用する事。	◎
	①-3 標準仕様の設定	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：設計・施工グループ及び賛助会員メーカー・問屋さんで構成する「仕様・設備検討委員」が作成する標準仕様書の利用。　認定低炭素住宅・ゼロ・エネ住宅に対応する標準仕様書の整備。	◎
	②-1 建材・資材調達の共同化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工グループは、採択物件の建設にあたり使用する建材・住宅設備機器・木材・プレカット等は、原則として事務局である株式会社丸富を通じて供給する事とし、資材調達の合理化と申請手続きの効率化を図っている。	◎
	②-2 調達事務の合理化	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：施工グループは、採択物件の建設にあたり使用する建材・住宅設備機器・木材・プレカット等は、原則として事務局である株式会社丸富を通じて供給する事とし、資材調達の合理化と申請手続きの効率化を図っている。	◎
	③ 生産の合理化等に向けた検討委員会等の設置	□ 行っていない	■ 行っている→	内容：「住まいる応援隊」の賛助会員であるメーカー・問屋さんと事務局が連携・協力し合って、納期や価格の安定供給を図っている。	◎
	④ 生産の合理化等に向けて事務局が果たす役割	□ ない	■ ある　→	内容：設計・施工グループの設計段階から、認定低炭素住宅・長期優良住宅・ゼロ・エネ住宅のプラン作りを積極的に支援し、地域型住宅の特徴・利点をわかりやすく表したパネルを制作してイベントなどで展示し、地域型住宅の普及に努めている。	◎
b	① グループの信頼性向上に向けた施工基準	□ ない	■ ある　→	内容：設計・施工グループと賛助会員メーカー・問屋さん合同で、ブランド住宅の品質維持管理会議を2ケ月に1回開催し、施工基準の品質向上に努めている。	◎
	② グループの信頼性向上に向けた検査ルール	□ ない	■ ある　→	内容：第三者機関による、①設計検査・②中間現場検査・③竣工現場検査を経て、④適合証明書交付を原則としている。　ゼロ・エネ住宅採択物件については、完成時に気密測定の実施を義務付けている。	◎
	③ グループの信頼性向上に向けた見積・積算のルール	□ ない	■ ある　→	内容：グループの標準仕様書及び標準見積書を使用して建築主に提示。　提案するゼロ・エネ住宅については、住宅の燃費性能（水道光熱費シュミレーション）を添付している。	◎
	④ グループの信頼性向上に向けたその他の具体的取組	□ ない	■ ある　→	内容：建築主の許可を得て、「住まいる応援隊」のホームページに採択物件の施工現場進捗状況を公開し、施工に関する不安を払拭している。	○
c	① 週休2日制の導入の取組	□ ない	■ ある　→	内容：すでに殆どの構成員が導入済み。	○
	② 技能や経験にふさわしい処遇の実現に向けた取組	□ ない	■ ある　→	内容：週二回の例会にて一回程度人事評価制度などの勉強会を実施。	○
	③ 社会保険への加入	□ ない	■ ある　→	内容：すでに殆どの構成員が加入済み。	○
	④ 安全及び健康の確保のための取組	□ ない	■ ある　→	内容：年に一度の健康診断受診と安全週間に安全衛生大会への参加の推奨。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。	住宅履歴管理システム利用による維持管理計画書と、住宅維持資金積立提案書を含む資金計画提案書の添付。				○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（長寿命型・高度省エネ型・優良建築物型共通）　　＜様式３－２＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）太陽の恵み「りんご」の里の家」	（地域型住宅供給対象地域）長野県南信地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる応援隊	（結成年）2008　年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

ウ．長期にわたる住宅メンテナンス体制の整備

【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①住宅履歴情報の蓄積	①-1 内容・蓄積の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：住宅履歴管理システム「住宅履歴図書館」を利用し、メンテナンス実施時に報告書の原本を施主、コピーを事務局に提出。	◎
		①-2 情報サービス機関の活用	□ ない	■ ある →	内容：「住宅履歴図書館」からメンテナンス時期を施工構成員及び施主に連絡。	◎
		①-3 履歴情報蓄積の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：施工構成員には、採択物件については「住宅履歴図書館」への登録を義務付けている。	◎
	②メンテナンス基準の整備	②-1 点検の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：「住宅履歴図書館」への登録にて点検時期が明文化されており、その通りに実施する。	◎
		②-2 補修の共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：瑕疵以外の補修の必要が生じた場合は、標準見積書にて提示し施主の了解のもと実施する。	◎
		②-3 点検補修実施の確認手法	□ ない	■ ある →	内容：事務局が補修実施報告書にて確認。	◎
	③住まいの管理	③-1 住まい管理勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：「住まいる応援隊」の例会にて適時勉強会を実施する。	○
		③-2 DIY体験会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：毎年秋に開催する「住まいる応援隊大感謝祭」にて実施していて、地域のイベントとして定着しつつある。	◎
		③-3 その他の相談会等の実施	□ ない	■ ある →	内容：毎年秋に開催する「住まいる応援隊大感謝祭」にて実施している。	◎
	④	維持管理委員会等の設置	□ ない	■ ある →	内容：事務局が、賛助会員メーカー・問屋さんの協力の下に設置・開催する。	○
	⑤	その他の維持管理の手法	□ ない	■ ある →	内容：毎年8月と12月に、事務局が施工構成員向けにOB客訪問ツールを作成し、OB客訪問によって住まいの問題があるかどうかを把握する。	○
b	①	グループ構成員の倒産廃業時のバックアップルール	□ ない	■ ある →	内容：グループにて臨時総会を招集し、承認を得た上でメンテナンス記録とメンテナンス業務を引き継ぐ構成員をグループ内から選任する。	◎
	②	過去の瑕疵内容等に学ぶ勉強会の実施	□ ない	■ ある →	内容：J建材サポートセンターに講師を依頼して実施。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			請負契約締結時に、メンテナンス工事資金を組み込んだ生涯資金計画を提案する。			○

エ．グループの技術力の向上

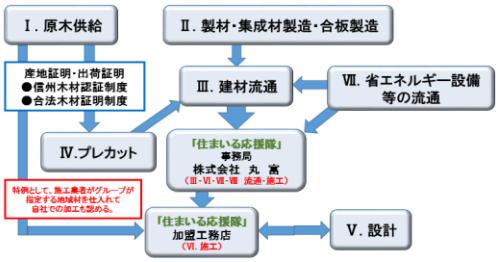
【平成30年度対応方針】						◎、○記入欄
a	①	未経験工務店等への施工技術研修会等の開催	□ ない	■ ある →	内容：グループ構成員の中の施工構成員を中心に、実際の採択物件の施工現場にて施工勉強会を実施する。	◎
	②-1	品質管理のための共通ルール	□ ない	■ ある →	内容：適合証明書・機密測定結果報告書を事務局に提出。	◎
	②-2	上記共通ルールが守られていることの確認手法	□ ない	■ ある →	内容：適合証明書・機密測定結果報告書を事務局にて確認。	◎
	③-1	需給計画の策定	□ ない	■ ある →	内容：「住まいる応援隊」の例会ごとに施工構成員より受注予定を報告。会員全員で情報を共有する。	◎
	③-2	技術力向上のための中長期的な計画	□ ない	■ ある →	内容：「住まいる応援隊」の定例会で賛助会員メーカー・問屋さんから情報を頂き勉強会を行う。	◎
	④	③に基づく業種ごとの合理化の取組	□ ない	■ ある →	内容：「住まいる応援隊」の定例会に於いて事業に係る知識・情報をすべての業種と共有する。	◎
b	①-1	省エネ技術講習会への施工事業者社員の参加人数	昨年度までの終了者数　18		今年度の参加目標人数　2	○
	①-2	省エネ技術講習会への請負技能者等の参加人数	昨年度までの終了者数　14		今年度の参加目標人数　2	○
	②	省エネ技術講習会への参加促進のための取組	□ ない	■ ある →	内容：「住まいる応援隊」の定例会にて未修了者を確認して受講を促している。	◎
c	①	新たな技術等の導入	□ ない	■ ある →	内容：長期優良住宅・認定低炭素住宅についても太陽光発電システム・HEMSを積極的に推奨する。	◎
	②	新たな技術等の開発	□ ない	■ ある →	内容：グループの構成員全員が協力し合って、よりローコストな高気密・高断熱性能の住宅の開発に努力する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。			施工構成員全員のZEHビルダー登録及びBELS認証制度の取得。			○

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）太陽の恵み「りんご」の里の家」	（地域型住宅供給対象地域）長野県南信地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる応援隊	（結成年）2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	--	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み　※記入した内容おいて「必ず実施する取組み」の場合は◎印、「グループが目指す目標」の場合は○印を右欄に記入してください。
※住宅と建築物（非住宅））の両方を申請する場合において、取組に違いがある場合は、その旨を具体的に記入してください。

オ．地域の産業・住文化・景観等への寄与

【平成30年度対応方針】			◎、○記入欄
a	① 地域材利用に関する共通ルール（必須）	主要構造部の過半に使用する地域材は、原則として事務局である株式会社丸富を通じて供給し、グループが定めた地域材の証明制度の確認の効率化を図る。	◎
	② 地域材利用の1棟当たりの割合（必須）	□ 50%未満　■ 50%以上　□ 80%以上	◎
	③ 標準的な地域材の使用部位（必須）	主要構造材　土台：□ 使用していない　■ 使用している 柱：□ 使用していない　■ 使用している 梁・桁等の横架材等：□ 使用していない　■ 使用している 羽柄材　間柱、根太、垂木等：□ 使用していない　□ 使用している 造作材　枠材、廻縁等：□ 使用していない　□ 使用している 板材　壁板、床板等：□ 使用していない　□ 使用している	◎
	④ 地域材の流れ（フロー図）などグループの取組に関する補足説明		
b	①-1 地域材在庫把握の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　賛助会員メーカー・問屋さんに、事務局が常に情報を提供してもらい確認している。	◎
	①-2 地域材価格の共有の仕組	□ ない　■ ある →　内容：　事務局が賛助会員メーカー・問屋から得た価格情報を設計・施工構成員に伝えている。	◎
	② グループ全体における地域材の需給予測	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　施工構成員からの報告により、本年度のおおよその予測を行っている。	◎
c	①-1 畳の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（1畳換算）　36枚	○
	①-2 和瓦の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数　120坪	○
	①-3 襖の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　36枚	○
	①-4 障子の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　今年度の使用予定枚数（3×6換算）　36枚	○
	②-1 その他地域の伝統的な素材の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　建築に利用した地域材を利用して、りんごの木箱を作り、地域特産品のりんごを詰めて建築主に新築祝いとして贈呈している。	○
	②-2 その他地域の伝統的な意匠の活用	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　「住まいる応援隊」の活動を通じて、飯田東中学校が現在も手入れをしている飯田りんご並木への取り組みの支援。	○
d	① 地域の伝統的なデザインを継承する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　日本人本来の生活習慣、城下町飯田の伝統を受け継ぐ住まいづくりとして、リビングなどには畳のある「和の空間」を積極的に推奨している。	○
	② 地域の住まい方の継承につながる取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　「住まいる応援隊大感謝祭」などのイベントを通じて、地域の子供たちに地域の環境保全や、改善の取り組みに興味をもってもらえるような活動を行っている。	◎
	③ 地域の街並み形成へ寄与する取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　建築場所の各自治体が制定する景観条例を遵守。地域の景観を損なうような特異な色彩や外観にしない。	◎
	④ 和の住まいの要素を取入れた取組	□ 行っていない　■ 行っている→　内容：　パッシブファーストなエコ設計の中で、真夏の太陽光の遮光に「すだれ」の使用を推奨する。	○
その他 ※上記項目以外でグループ独自のルール・目標があれば記入してください。		事務局主催で主として施工構成員を対象に、施工現場清掃・建築主及び近隣住民対応のマナー研修の実施。	◎

カ．その他

【平成30年度対応方針】		◎、○記入欄
東日本大震災の復興に資する取組	原木供給・集成材・合板の供給については、積極的に東北地方の構成員からの供給を利用する。	○
平成28年熊本地震の復興に資する取組	本年度の「住まいる応援隊大感謝祭」のイベントにて昨年に引き続き募金を実施。	◎

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。

＜地域型住宅グリーン化事業に対する取り組み＞（高度省エネ型・優良建築物型のみ）　　＜様式３－４＞

１．地域型住宅の名称・対象地域（必須）	（地域型住宅の名称）太陽の恵み「りんご」の里の家」	（地域型住宅供給対象地域）長野県南信地域
２．グループの名称・結成年月（必須）	（グループの名称）住まいる応援隊	（結成年）2008 年
３．過去のブランド化事業採択グループ番号（必須）	－－	

４．地域型住宅グリーン化事業のねらいに対する取り組み

キ．グループが取組む木造住宅・建築物の特徴
※この項目は、高度省エネ型、優良建築物型を申請するグループのみ記入してください。
※申請に係る認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅、ゼロ・エネルギー住宅、優良建築物の性能や特徴等について記入してください。

我がグループでは、地域区分３及び４地域にて木造の専用住宅を対象としてBELS認証制度に応じた評価方法を用いて申請を行う。

創エネは太陽光発電システムを基本に用いて行い、建築場所の風向きや方位を考慮して、採風・採光・遮光に配慮したパッシブなエコ設計を推奨する。

※）　行の高さについては記載する文章の長さなどにより適宜、調整して下さい。